



誰でも簡単に再現性の高い密度勾配遠心を 新製品 OptiMATE Gradient Makerのご紹介



日時 2025年 5月 21日 [水] 13:00~13:30

演者 二階堂 正聡 ベックマン・コールター株式会社 ライフサイエンス 遠心機 プロダクトマネージャー

近年、新規の医薬品開発のトレンドは、低分子医薬品などの従来型のモダリティから、再生医療、遺伝子治療、細胞治療などの新しいモダリティへ移行しつつあります。新規モダリティには、高純度なウイルスベクターや細胞外小胞（EV）、そして脂質ナノ粒子（LNP）などの生体高分子ナノ粒子が広く活用され、これらを高純度に精製できる密度勾配遠心法の利用ニーズが高まっております。

ベックマン・コールターが新たに提案する密度勾配自動作製装置OptiMATE Gradient Makerは、これまで複雑でエラーが発生しやすいマニュアル作業であった密度勾配作製を自動化することで、誰でも簡単に密度勾配実験を実施し、研究開発に必要なウイルスベクターやEVなどの生体高分子サンプルの迅速な回収が実現できる装置です。

本Webセミナーでは、生体分子の高純度精製法として用いられる密度勾配遠心法の基本と、密度勾配遠心作業の簡略化と平準化、そして、分離回収時間とトレーニング時間の短縮による、生産性向上を実現するOptiMATE Gradient Makerの機能の詳細についてご紹介いたします。

視聴登録はこちら

<https://bit.ly/3QTG0iD>



Beckman CoulterおよびBeckman Coulterロゴは、Beckman Coulter, Inc.の登録商標です。